



2017年6月17日
第44回 定時株主総会
事業報告

ぴあ株式会社
PIA CORPORATION

- 1. 2016年度 業績**
- 2. 中期経営計画の主な取り組み**
- 3. 2017年度 業績の見通しと計画**
- 4. 中期経営計画の数値目標**

▶ 1. 2016年度 業績

2. 中期経営計画の主な取り組み

3. 2017年度 業績の見通しと計画

4. 中期経営計画の数値目標

お詫び

去る4月25日(火)に公表しました、B.LEAGUEチケットサイト、及びファンクラブ受付サイトにおける個人情報の流出事案につきましては、該当するお客様、B.LEAGUE様、お取引先様、そして株主の皆様へ、大変なご心配とご迷惑をお掛け致しました。この場をお借りして、改めて深くお詫びを申し上げます。

現在も引き続き、お客様への丁寧なご対応を継続しております。また、すでに導入済みの「不正侵入検知システム」による24時間365日の監視運用に加え、さらなるセキュリティシステムの実装を進めております。

なお、「チケットぴあ」をはじめとする当社サービスにつきましては、同様の問題が発生していないことを確認済みですが、今後はより一層のセキュリティ強化、ガイドラインの見直しと運用管理の厳格化を進め、全社一丸となって信頼の回復に努めてまいります。

1. 2016年度業績 ①ポイント

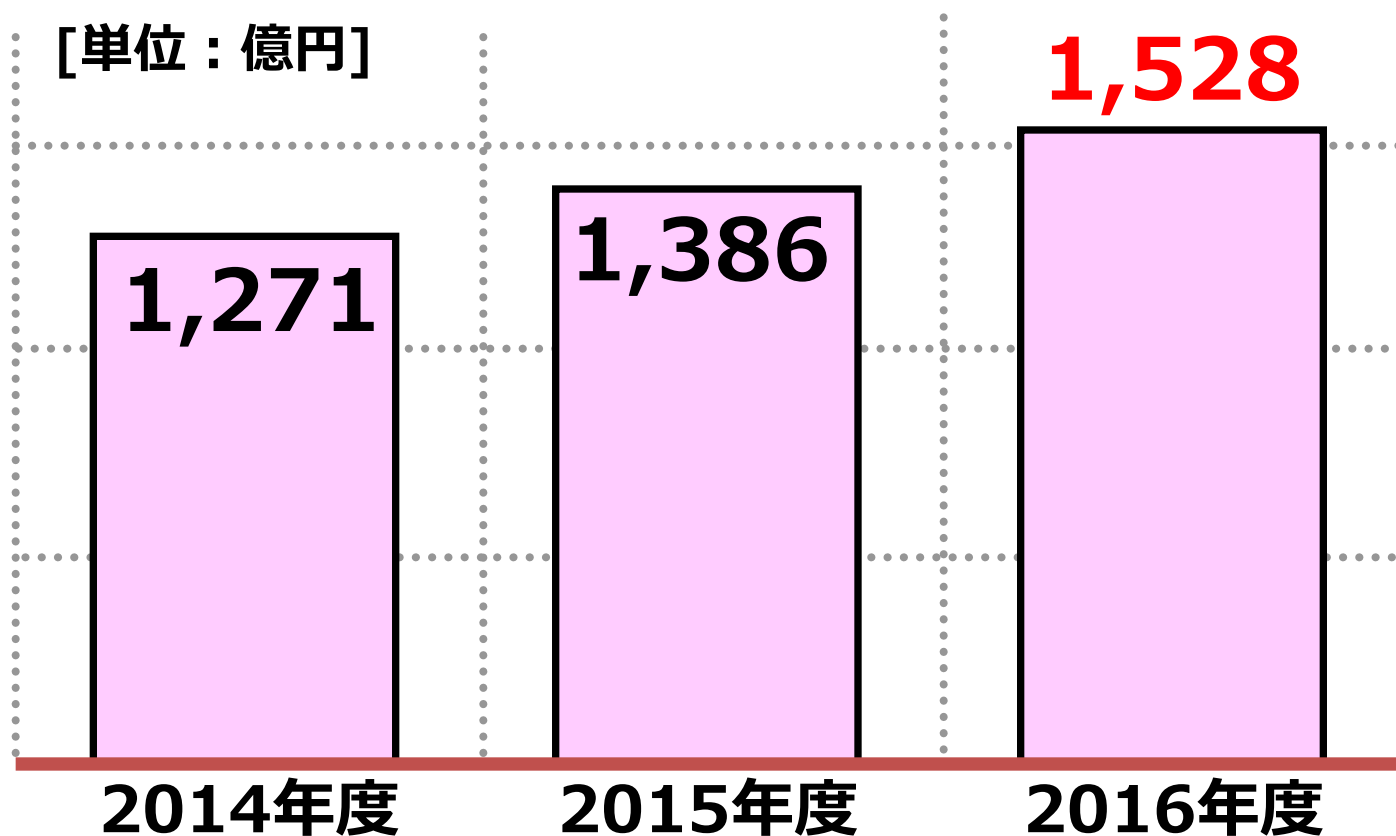


- ・ **売上高、営業利益、経常利益**は、チケット流通事業の好調を受け、前期、及び期初予想を大幅に上回る形で伸長。**過去最高**を記録。
- ・ しかしながら、**当期利益**は、個人情報流出事案における対応費、補償費などを特別損失として計上、また実効税率の上昇による法人税等の増のため、期初予想を下回る。
- ・ **配当**については16円と昨年度並み。

1. 2016年度業績 ②売上高



売上高は、チケット流通事業の好調を受け、
期初予想から売上高・営業利益・経常利益ともに良化。
1,500億円の大台を突破し、**過去最高を記録。**

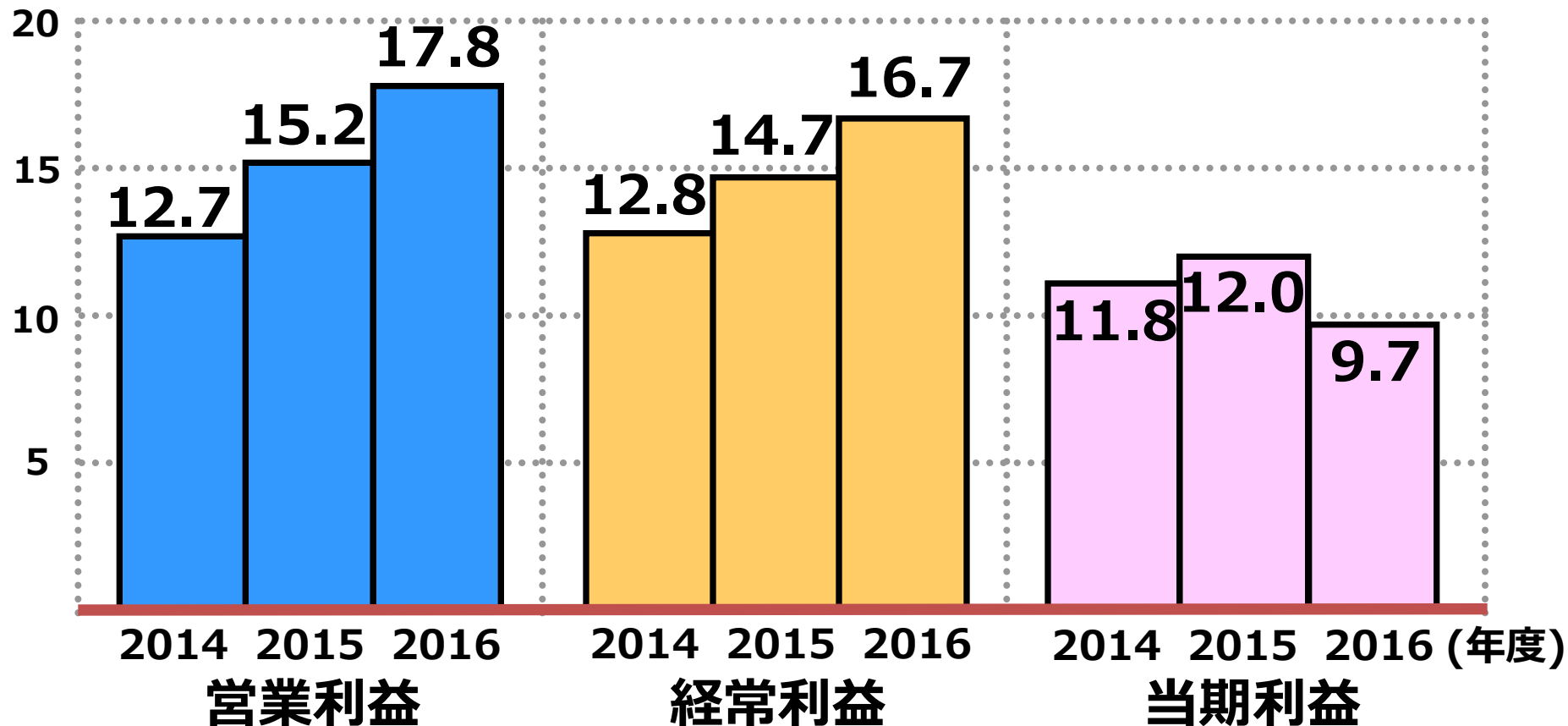


1. 2016年度業績 ③利益



営業利益・経常利益は期初予想を上回る**増益**で着地。
当期利益については、個人情報流出事案に関わる費用
約2億1千万円を、特別損失に計上。

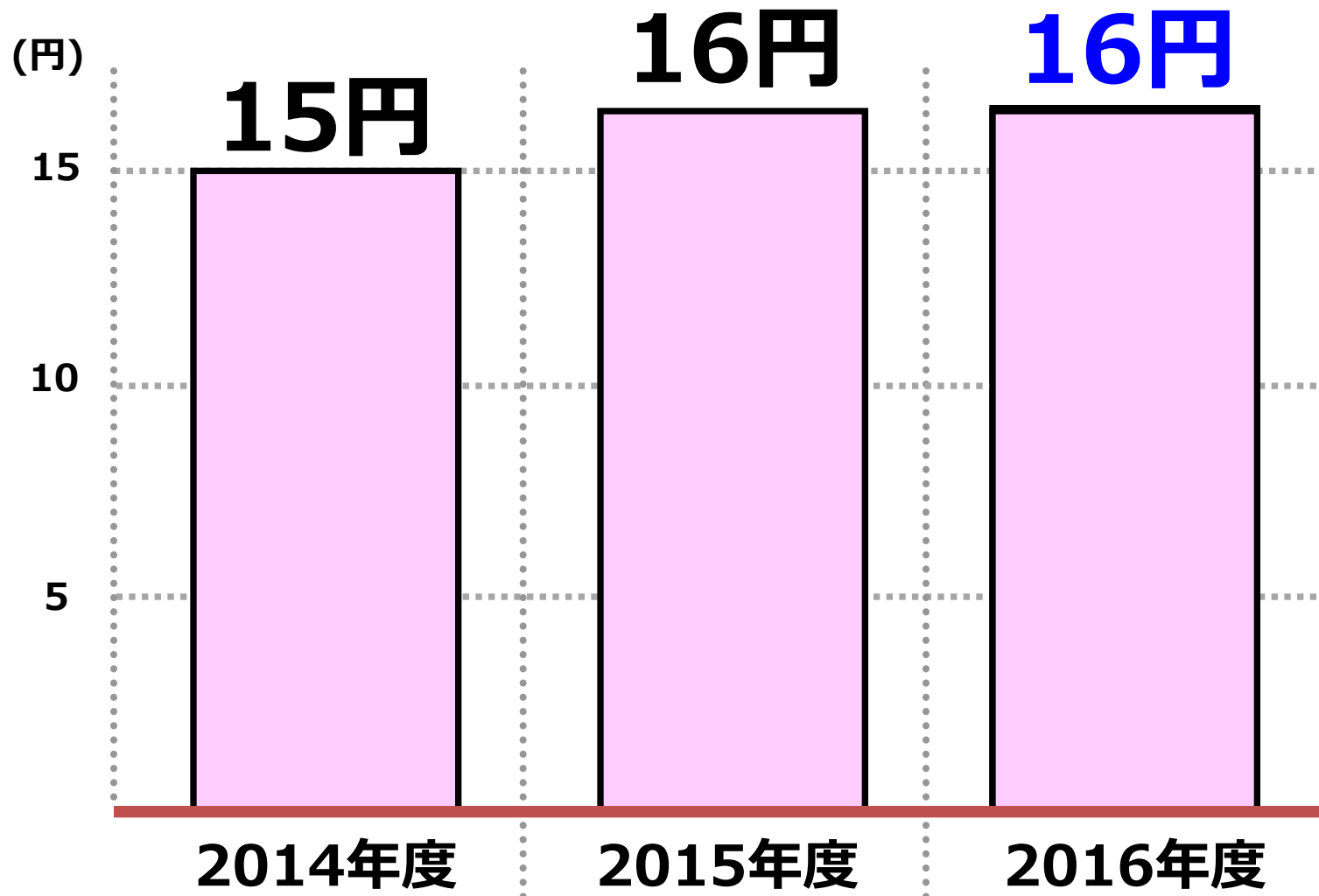
[単位：億円]



1. 2016年度業績 ④ 配当



昨年度並みの**16円**の配当。



1. 2016年度業績 ⑤ 予想差



チケット流通事業が音楽を中心に全ジャンルで伸張し、期初予想から、売上高・営業利益・経常利益ともに良化。当期利益については前述の通り。

【連結】期初予想との比較

[単位：百万円]

	期初予想 (昨年5/10発表)	業績修正 (4/25発表)	2016年度 実績	期初予想との差
売上高	140,000	150,000	152,812	+ 12,812
営業利益	1,500	1,750	1,789	+ 289
経常利益	1,400	1,650	1,679	+ 279
親会社株主に帰属する 当期利益	1,200	950	974	▲ 226

1. 2016年度業績 ⑥前年比較



インターネット販売の伸張を受け、特に音楽・スポーツ・演劇・映画ジャンルのチケット販売が好調に推移。

【連結】 前年比較

[単位：百万円]

	前年度	2016年度	前年比
売上高	138,624	152,812	110%
営業利益	1,527	1,789	117%
経常利益	1,472	1,679	114%
親会社株主に帰属する 当期利益	1,209	974	81%

1. 2016年度業績 ⑦連結損益計算書



[単位：百万円]

	【前年度】	【2016年度】	【前年度差】
売上高	138,624	152,812	+14,188
売上原価	126,858	140,149	+13,290
差引売上総利益	11,765	12,663	+898
販管費	10,238	10,874	+635
営業利益	1,527	1,789	+262
営業外収益	19	39	+19
営業外費用	73	149	+75
経常利益	1,472	1,679	+206
特別利益	7	23	+16
特別損失	33	234	△200
税引き前当期純利益	1,446	1,469	+22
法人税等合計及び非支配株主利益	237	495	+258
親会社株主に帰属する当期純利益	1,209	974	△235
包括利益	1,196	968	△228

1. 2016年度業績 ⑧連結貸借対照表



[単位：百万円]

資産の部		
	【前年度】	【2016年度】
現預金	15,110	18,851
売掛金等	15,653	17,013
商品等	169	135
その他	1,794	2,556
流動資産：前年度比5,828増加		
流動資産	32,728	38,556
有形固定	412	680
無形固定	1,304	2,187
投資その他	1,503	1,351
固定資産：前年度比998増加		
固定資産	3,220	4,219
資産合計	35,948	42,776

負債の部		
	【前年度】	【2016年度】
流動負債：前年度比6,524増加		
流動負債	27,651	34,176
固定負債	656	623
負債合計	28,307	34,800
純資産の部		
資本金	4,612	4,621
資本剰余金	775	792
利益剰余金	2,617	3,361
自己株式	△361	△790
他包括利益	△62	△76
非支配株主持分	58	66
純資産合計	7,640	7,975
負債純資産合計	35,948	42,776

1. 2016年度業績 ⑨連結キャッシュ・フロー



[単位：百万円]

	【前年】	【2016年度】	【前年度比】
税引き前当期利益	1,446	1,469	+22
減価償却費	530	640	+110
売上債権の増減	△1,958	△1,360	+598
仕入債務の増減	2,467	2,463	△4
その他	468	3,152	+2,683
利息・税金等	△180	△264	△84
営業キャッシュ・フロー	2,773	6,101	+3,327
無形固定資産の取得	△524	△1,234	△710
その他	△307	△384	△77
投資キャッシュ・フロー	△831	△1,618	△787
財務キャッシュ・フロー	47	△741	△789
キャッシュの増減	1,989	3,740	+1,750

2. 主な取り組み



1. 2016年度 業績

▶ 2. 中期経営計画の主な取り組み

3. 2017年度 業績の見通しと計画

4. 中期経営計画の数値目標

2. 主な取り組み 中期経営計画の骨子と市場の推移



◆中期経営計画（2015～2017年度）の骨子

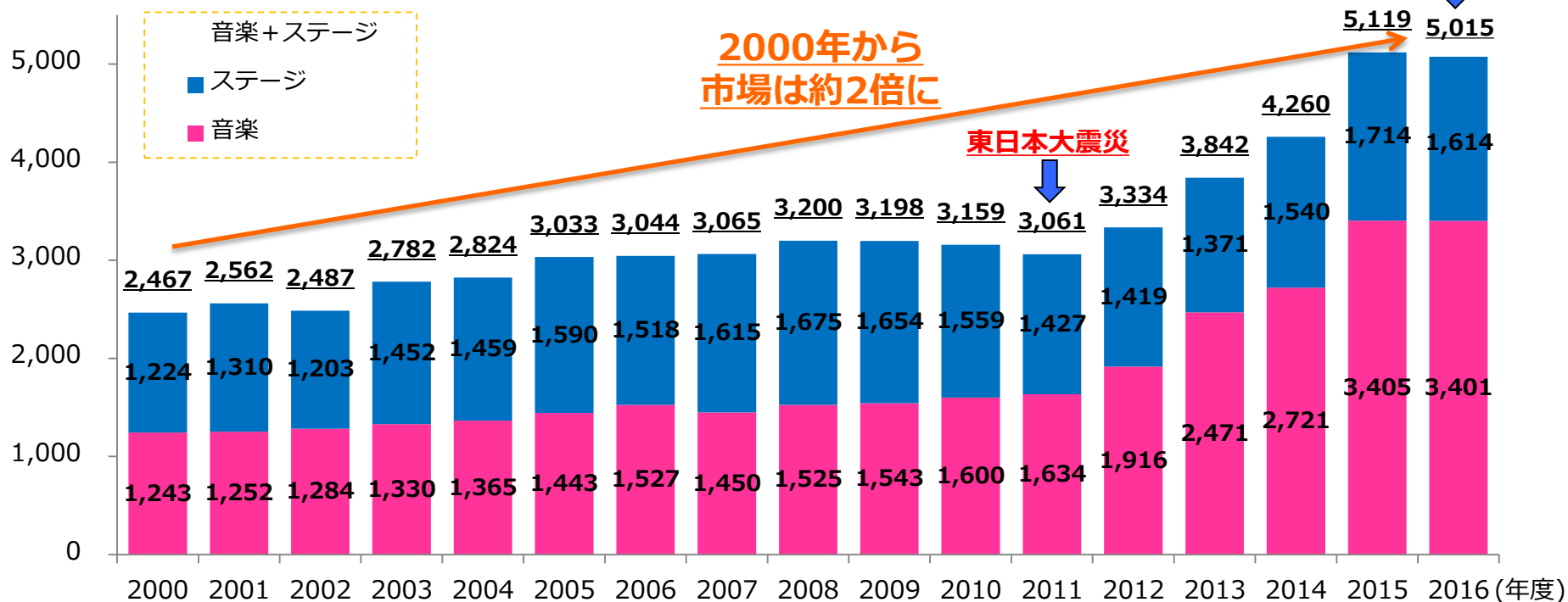
- ① 既存事業の安定的な成長
- ② メディア・コンテンツビジネスへの取り組み強化
- ③ チケットサービスとメディア・コンテンツビジネスの融合

<参考>ライブ・エンタテインメント市場の推移【ぴあ総研調べ】

[単位：億円]

*ライブ・エンタテインメント市場=音楽・ステージの合計

ホール・劇場不足問題

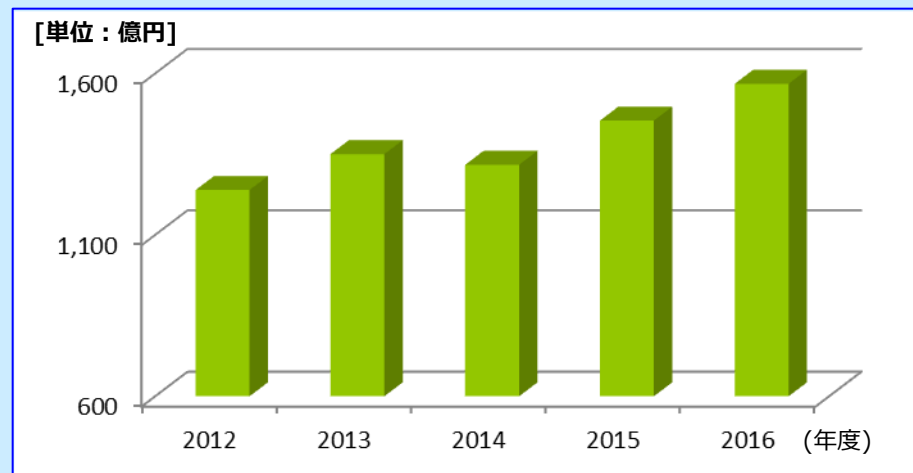


2. 主な取り組み

① 既存事業の安定的な成長



◆ チケット売上が順調に推移



- メールマガジンやSNS等でのマーケティングも奏功し、インターネットシェアが昨年比でさらに**3ポイント**増加。
- ファンクラブサイト、続々登場。2016年度は10アーティストをスタート。



▲米5人組ボーイズグループ「BACKSTREET BOYS」
人気韓国俳優「キム・ジェウク」▶



◆ スポーツソリューション

- 各取引先へチケットングをサポート



日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)



男子バスケットボールリーグ(Bリーグ)



日本バレーボールリーグ機構 (Vリーグ)



日本相撲協会

- 「2017冬季アジア札幌大会」のチケット事務局運営受託



この他、スポーツチームや業界団体、ホール・劇場、劇団やTV局など**100カ所以上**にプラットフォームを提供

◆ 五輪チケットディストリビューターに

リオ五輪に続き、平昌冬季五輪でも国内チケットの販売総代理店を務める



Authorised Ticket Reseller

▲2018年2月開催の平昌冬季五輪



▲2016年7月開催のリオ五輪

2. 主な取り組み

②メディア・コンテンツビジネスへの取り組み強化



◆様々なジャンルに主催興行を拡大。話題の公演にも出資参画

【音楽】



©METROCK 2016 All Rights Reserved

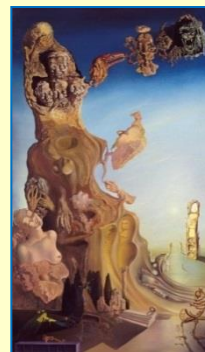
◆ TOKYO・OSAKA METROPOLITAN ROCK FESTIVAL 2016
・クイーン+アダム・ランバート など

【スポーツ】



◆ 大相撲夏巡業 仙台場所
・大阪なにわ場所
・佐賀よか場所 など

【アート】



◆ ダリ展

・ポール・スミス展、ライブスペクタクルツアー
・デトロイト美術展 など

【イベント】



◆ ドラゴンクエスト

ライブスペクタクルツアー
・ナイトロ・サーカス など

◆出版物とイベントを同時プロデュース



横浜赤レンガで3月に開催。
昨年を超える、3日間で14万人を動員



◆人気の話題や注目の人物をいち早く出版物に



◆ づんの家計簿



◆ 絶景さんぽ旅



◆ 大谷翔平語録



◆ 青山学院大の原晋監督語録

2. 主な取り組み

③ チケットサービスとコンテンツビジネスの融合



◆7&iグループ

- 話題の公演やPB商品の共同販促展開

Mr.Children Mr.Children Hall Tour 2017
ヒカリノアトリエ

3月4日(土) 18:00
オリンパスホール八王子

3月22日(水)・23日(木) 18:30
NHKホール

4月20日(木) 18:30
東京国際フォーラム ホールA

※定価-8100円(341円)のあみだまき(7500円/90分)

セブン-イレブンWEB抽選先行
□12月18日(日)15:00~31日(土)18:00
※抽選・抽選日・抽選方法

井伊直虎 びんがたて

おんな城主 直虎

直虎が女将

すててみる

ケンメイシ

ツチノコの

成功の

秘訣は

ここにある

- フリーマガジン『7ぴあ』の発行

7ぴあ

乃木坂46

今年の夏、乃木坂46の

デビュー10周年を

記念して

7ぴあ

SEKAI NO OWARI

今年1月、セカイノオワリ

のデビュー10周年を

記念して

- 店頭プロモーション連動



◆ 廃材を再生する「RE:MEMBER プロジェクト」拡大中

閉館するホール・劇場、ホテルなどの廃材を記念品に再生して販売



▲廃車となった都電荒川線車両



▲つり革の廃材を使用した記念グッズ



◆KDDI ●各種ライブイベントを共同開催

- auスマートパス会員向けエンタメサイト「uP!!!」を運営



「uP!!!NEXT Vol.13 水曜日のカンパネラ」

◆コンテンツ供給からユーザー体験まで、360°のトータル展開

イベントの企画・主催 チケット販売 メディアの発行



関連イベント企画



メディアの発行



グッズ製作・販売



TOKYO METROPOLITAN ROCK FESTIVAL presents

2. 主な取り組み

④ CSR活動、その他



◆一般社団法人「チームスマイル」による復興支援活動が本格化

当社が参画している震災復興活動「チームスマイル」。活動の拠点となる豊洲、いわき、仙台、釜石に4つのホール「PIT(=Power Into Tohoku!)」が完成。豊洲PITの来場者からの寄付を活用した各界の著名人による「"わたしの夢"応援プロジェクト」が東北PITでスタート。



布袋寅泰さん
(いわき・釜石)



川淵三郎さん
(釜石)



倍賞千恵子さん
(いわき・釜石)

この他、有森裕子さん、清武弘嗣選手、香川真司選手にもご出演いただきました

◆「渡辺晋賞」受賞

当社社長の矢内廣がエンタテインメント業界の発展に貢献したプロデューサーを顕彰する「第12回渡辺晋賞」を受賞



渡辺音楽文化フォーラム・
渡辺美佐理事長と

◆第38回PFF(ぴあフィルムフェスティバル)開催



若手映画監督の登竜門として定着。既に110人以上のプロ監督を輩出。

●PFFの特集企画、「8ミリマッドネス」が、ドイツ、香港、台湾、米国など世界を巡回

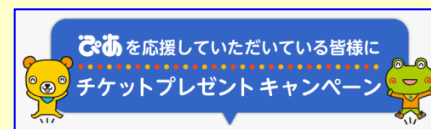


「電柱小僧の冒険」
(監督：塚本晋也)

◆株主様向けサービス拡大中

●「チケットプレゼントキャンペーン」初実施

ぴあ主催興行やぴあMOOKなどを抽選でプレゼント。



●「ぴあ個人株主懇談会」を埼玉で開催 248名の株主様とお連れ様が来場



役員社員
との懇談
←

じゃんけん
大会→



3. 2017年度 業績の見通しと計画



1. 2016年度 業績

2. 中期経営計画の主な取り組み

▶ 3. 2017年度 業績の見通しと計画

4. 中期経営計画の数値目標

3. 2017年度 業績の見通し



中期経営計画の3年度目。新たなコンテンツ創出や
周辺事業の強化に向けたチャレンジと、
サイバーセキュリティ対策の強化を進める。 [単位：百万円]

【連結PL】	上期		通期	
	【2016年度】	【2017予想】	【2016年度】	【2017予想】
売上高	74,587	77,500	152,812	155,000
営業利益	842	900	1,789	1,800
経常利益	814	900	1,679	1,800
当期利益※	680	600	974	1,200
1株あたり配当金	—	—	16.00円	17.00円

※親会社株主に帰属する当期純利益です。

3. 2017年度 計画①



① 着実に推進する新年度の取り組み

◆不正アタックやサイバー攻撃に対するセキュリティ対策の強化



悪意ある第三者による、不正アタックやサイバー攻撃が今後も相次ぐことを想定し、すでに導入・実装済みの監視体制に加えて、当社システム全般にわたり、より一層のセキュリティの強化、ガイドラインの見直しと適用、運用管理の厳格化等を進める。

◆ファミリーマートでのチケットぴあサービスを再開

あなたと、コンビに、



ユニー・ファミリーマートホールディングス株式会社の設立に伴い、6月29日(木)よりファミリーマートでの「チケットぴあ」発券サービスが再開。これにより、チケットぴあ導入店舗が約1.2万カ所増え、従来のセブン-イレブンと合わせ、全国で約3.8万カ所に拡大。

3. 2017年度 計画②



② 業界の活性化、健全な発展に向けた取り組み

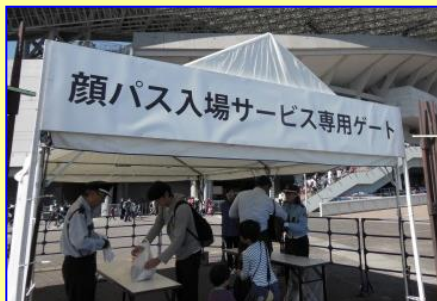
◆ 業界とともに、高額転売問題に対応。業界団体横断の公式リセールサイト「チケトレ」をスタート

公式チケットトレードリセール

チケトレ

日本音楽事業者協会、日本音楽制作者連盟、日本2.5次元ミュージカル協会、コンサートプロモーターズ協会等の業界団体より当社が運営を受託した、業界団体公式のチケットの定価取引仲介サービス「公式チケットトレードリセール(通称・チケトレ)」が6月1日よりスタート。チケットの高額転売問題に対する新たなソリューションを提供。

◆ 次世代入場サービスの開発



▲Jリーグの試合会場における、ウォークスルー顔認証入場実験



▲Bリーグの試合会場における、マイナンバーカード入場実験

Jリーグ、Bリーグ、総務省等との協業により、ウォークスルーによる顔認証や、マイナンバーカードを使った次世代入場サービスの実証実験を開始。2019年以降の大規模国際イベントに向けた準備を、着実にスタート。

3. 2017年度 計画③(1/2)



③ 社会的課題への貢献や、企業理念に基づく取り組み

◆ぴあ創業45周年・上場15周年

今年、ぴあは創業45周年、上場15周年を迎えます。ぴあの企業理念に基づいたCSV活動を強化し、企業価値の向上を図ります。



9月9日・10日、東京・若洲公園にてぴあ45周年記念フェスを開催予定

◆記念配当と記念優待品

株主の皆様をはじめ、関係各位の長年にわたるご支援に対する感謝の意を表し、第2四半期末に3円の記念配当を行い、年間では20円の配当を予定しています。

さらに、10年以上の長期にわたり当社の株を保有してくださった株主の皆様には、記念優待品として、当社公式キャラクター「ぴっけろ」「くまっぴー」のオリジナルぬいぐるみセット（非売品）を、2017年12月頃にお贈りさせていただきます。



▲記念優待品の「ぴっけろ」「くまっぴー」オリジナルぬいぐるみ

◆譲渡制限付株式 (RS) 付与制度を、全社員を対象に導入

多くの上場企業の先陣を切り、役員・正社員全員に対し、譲渡制限付株式(リストリクテッド・ストック=RS)付与制度を導入。全社員が経営的な視点を持ち、株主の方々と同じ目線で業務にあたり、さらなる企業価値の向上を図ります。

3. 2017年度 計画③(2/2)



③ 社会的課題への貢献や、企業理念に基づく取り組み

◆PFFを一般社団法人化



4月3日、PFFを一般社団法人化。
(株)ホリプロ、日活(株)をはじめとする業界団体、企業の参画により、「若い才能の発掘と応援」の継続と発展を目指す。ぴあからは、10億円の基金を拠出します。

◆チームスマイル「わたしの夢」応援プロジェクト」の今後の出演予定

2017年度も充実のラインナップ。
東北地区のPITを拠点に、子供たちの夢の実現を後押しします。



和田 秀樹さん
(精神科医)



ちば てつやさん
(漫画家)



高橋 尚子さん
(スポーツキャスター)



& 金 哲彦さん
(プロランニングコーチ)

4. 中期経営計画の数値目標



1. 2016年度業績

2. 中期経営計画の主な取り組み

3. 2017年度計画

▶ 4. 中期経営計画の数値目標

4. 中期経営計画の数値目標



最終2017年度の目標、売上高は1,550億円

[単位：億円]

1,550

(計画値)

1,386

1,270
(計画値)

1,528

1,400
(計画値)

2015年度実績

2016年度実績

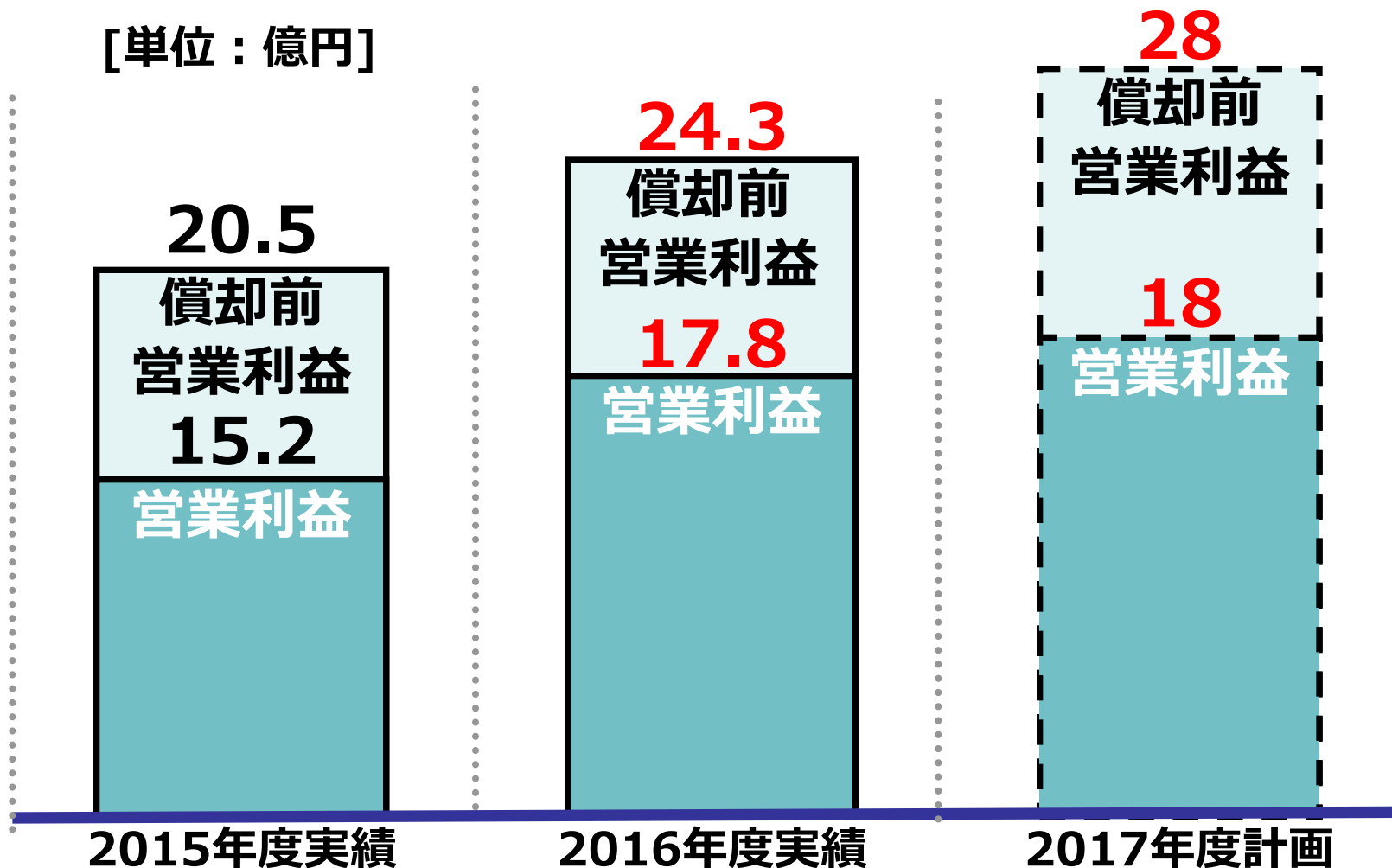
2017年度予想

4. 中期経営計画の数値目標



償却前営業利益目標は、28億円

[単位：億円]





ありがとうございました。